

開 会 式



学校展示 (小ホール)



閉会セレモニー



三郷市家読(うちどく)宣言

子ども時代の読書は生涯学習のスタートであり、多くの知恵を蓄うとともに、豊かな創造力や感性を育みます。子どもは、家庭で醸成された気風によって成長します。子どもに必要なのは、家族の愛情と心のつながりです。「家読」は、それを実践するための大切な方法のひとつであると考えます。

また、本を読むことによって習得する言語能力と知的エネルギーは、やがて地域のまちづくりや、国の発展にもつながるものです。

三郷市では、「日本一の読書のまち三郷づくり」を掲げ、市民総ぐるみの読書活動の推進に取り組んでまいりました。「家読」の活動が、三郷市はもとより全国に広がり、読書活動をおして多くの子どもたちと家族が、心通わせて幸せに過ごせるようになることを願い、次のとおり宣言いたします。

- 子どもが本を読み、心の中に想像の翼を広げ、知的エネルギーを蓄え、未来へ向かって羽ばたくように努めます。
- 家族が本に親しみ、語り合い、コミュニケーションの輪を広げ、親子の絆が深まるように努めます。
- 読書環境や本に触れる機会を整え、「家読」を推進し、人と人との絆を深め、豊かなまちづくりに努めます。

平成24年12月1日

埼玉県三郷市長 木津雅晟

